

学校教育目標「自分を愛し、友を愛し、ふるさとを愛する子」

～ だれもが楽しく通える学校にしよう ～

将来の夢

学びを人生や社会に
生かそうとする

志

自己肯定感の育成

自分を愛する子

友を愛する子

自分に自信を
もち、のびのび
と活動する子

子ども達が互いに理解
し、相手の個性を認め、
協力して活動できる
あたたかい人間関係

認め励ます指導

褒めて伸ばす指導

意欲を
高める
校内研

ノート
指導

詩の
暗唱

児童主体
の取組

大原
スキル
フェス

一人ひとりへの基礎学力の定着
主体的・協働的で深い学びによる分かる授業

ICT機器の
効果的活用

- ・ 目標に向かって最後までやり抜こうとする子
- ・ 互いに尊重し、高め合おうとする子
- ・ ふるさとを誇りに感じ、大切にしようとする子

何ができるようになるか

自分を大切にし、友達
を大切にし、地域を大
切にする心を育む

どのように学ぶか

自分が学びたいと心か
ら思えること、そして、
学び合うことの楽しさ
や意義、子ども同士の
つながりを実感させる

何を学ぶか

わかりやすさに
こだわった授業づくり

- ・ より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと（低5・中5・高5）
 - ・ 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること（低9・中10・高11）
 - ・ 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと（低15・中16・高17）
- ※（ ）は、道徳科における重点内容項目

自己有用感の育成

ふるさとを愛する子

学校での学びが
社会とつながって
いることを知る

様々な立場の人と
ふれ合うことで、多様
な生き方や価値観を
感じる

体験を通した学び

- ・ 地域教材の発掘と地域学習の充実
- ・ 学校運営協議会を中心にした学校支援活動や地域との共催事業
- ・ キャリア教育の充実
- ・ 感謝の会

福祉を視点にした
地域貢献活動

- 1年 昔遊び（地域のお年寄りと交流）
- 2年 異年齢交流・手話体験
- 3年 車いす体験・ボッチャ交流
- 4年 視覚・聴覚障がいについて
- 5年 障がい者理解（当事者の講話）
- 6年 高齢者理解（坂田青成苑と交流）

- ・ 自分から進んで学びに向かおうとする授業の創造
- ・ 互いに認め合おうとする集団づくりの推進
- ・ 家庭・地域との連携を深める教育活動の充実